



どうぶつえんかいたんがけき

動物園怪談画劇

いのかしらひやくものがたり・ご

井之頭百物語・伍

Inokashira Park Zoo



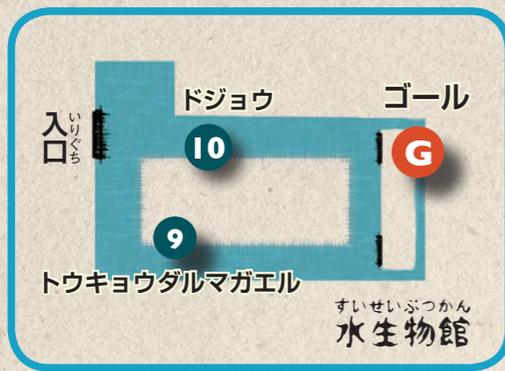
スタンプラリー



動物園怪談画劇 — 井之頭百物語・伍 —
 発行日：二〇一七年七月二十二日
 編集発行：井の頭自然文化園

非売品





すいせいぶつえん ぶんえん
水生物園 (分園)



どうぶつえん
動物園 (本園)



どうぶつえんかいだん が げき い の かしらひやくものがたり ご
動物園怪談画劇 井之頭百物語・伍

スタンプラリーのやりかた

園内の ①～⑩のポイントをめぐりましょ
う。動物を観察して、クイズをとき、正しい
と思うほうにスタンプを押してください。
10ポイントすべてをまわったら、ゴールの
スタンプを押してお土産をもらってください。



はた めじるし
この旗が目印

- 動物園 (本園) S からスタートした場合
→ ゴールは水生物園 (分園) の G ゴール
- 水生物園 (分園) S からスタートした場合
→ ゴールは動物園 (本園) の G ゴール

せいもん せいもん で ほどうきょう
正門 正門を出て歩道橋をわたった先が
すいせいぶつえん ぶんえん
水生物園 (分園) だよ

1 アフリカタテガミヤマアラシ

クイズスタンプ



A



B

「びっくりりして帰ってきたんです」。Kさんは顔をこわばらせていました。私は「それは、ヤマアラシだろ。威嚇する時に毛を逆立てるんだってさ」と教ええました。

ところが翌日、飼育係に聞くと、夜、ヤマアラシは部屋の中に収容されるそうです。Nさんが見たものは、いったい何だったんでしようか？



新人警備員Nさんが夜の巡回から慌てて帰ってきました。

話を聞くと、ヤマアラシ舎横で、不思議な音がしたそうです。「ダンツダンツ」と何かを叩き、「シヤラシヤラ」と固いものをこするような音です。じっと目を凝らすと、何か動き回っています。白い筋が背中に入り、姿はギザギザした円形です。それが、こちらに音を立てながらぐんぐん近づいてきます。



38 近づいてくるものは…

豆知識：ヤマアラシは、危険を察知すると、全身の固い毛を逆立て、お尻の毛をこすり鳴らしながら、脚で地面をたたいて威嚇します。最後には後ろ向きに突進して突き刺そうとします。長靴も一発で穴が開いてしまいます。



カワウソ舎に潜むもの

警備員Yさんの話

酷暑の夜、巡回中に「びしゃっ、ぱしゃっ」と水の音がします。その時は「ああ、ユーラシアカワウソかな」と思いました。数日後の深夜、カワウソ舎から「…てけー、おいてけー…」と聞こえます。不審に思っていると、「ガシャン」と音がして、ヒタヒタと何かが近寄ってきます。照らしても、真っ暗で何も見えません。Yさんは、追いつかれないよう速足で事務所に戻ったのですが、一晩中何かが建物の周りを歩く音がしていました。



翌朝、カワウソ舎の南京錠の鍵が事務所から消えていました。幸いな事に、カワウソには何事もなかったそうです。

「でもね、あれから、井の頭池から声が聞こえる気がするんです…。カワウソ舎から何か出ていったという事はないですかね？」そう言うのでYさんは目を伏せました。



豆知識：本所七不思議の一つ「置行堀」の話は、釣った魚を奪われるものです。かつて、日本に生息し絶滅したニホンカワウソの仕業という説もあります。ニホンカワウソはユーラシアカワウソの亜種といわれています。

2 ユーラシアカワウソ

クイズスタンプ



A



B



誰もいないと思っても…

大きな耳が人気のフェネック。その大きな耳の秘密を皆さんはご存知だろうか？

イヌ科のフェネックは好奇心旺盛。様々な情報を集めたくて仕方がないという。あなたは、人前では話せないことを、動物の前でつぶやくことは無いだろうか？ 実は、そんなつぶやきを大きな耳がしっかりと聞いているのだ。

誰も知らないはずのことを、なぜかみんな知っている。それは、フェネックが聞き、動物園同士の動物交換で各地に散ったフェネックが広めたのかもしれない。



じっと寝ているフェネックの耳が常にこちらを向いていませんか？ そして、薄目を開け、じっと見ていませんか？ フェネックに悩みごとを話すと気持ちが悪くなるというあなた、すでに、あなたの悩みは…。



クイズスタンプ

3 フェネック



A



B

豆知識：フェネックの大きな耳は、暑い砂漠で熱を逃がす役割と、小さな物音も認識し、砂の中や遠くの獲物の音を聞く役割があります。



観覧車から見えた景色は…

御殿山のガキ大将だったS君から聞いた話。小学生の時、蒸し暑い夏の夜、仲間2人と文化園の塀を乗り越え、園内の夜の探検をしていたそうです。ところが、なぜかスポーツランドの遊具がギンギシときしみながら動いています。中央には、小さい観覧車があります。「そんなものあつたかな?」と思いつながら近づきましたが、人の気配はありません。S君たちは、そつと観覧車に乗り込みました。観覧車はゆっくりと上がります。てっぺんから見た文化園は、なぜかサル山が未来都市のように見え、そこで記憶が途絶えてしまつたそうです。



翌朝、ベンチで寝ているところを警備員さんに見つかり、叱られながら帰る途中、振り返ると、観覧車の姿は無かつたそうです。「幻だったんですかね? あれから、夜中に忍び込むのはやめたんだけど、あの観覧車にはまた乗ってみたいんですよ」S君は懐かしそうにそう言いました。



豆知識:かつてスポーツランドには観覧車がありました。そして、1956(昭和31)年完成の初代サル山は、未来都市のように曲線と平面からなる当時の最先端の造形でした。現在のサル山は、1972(昭和47)年に改修したものです。

4 スポーツランド

クイズスタンプ



A



B

巣箱に潜むもの

オオコノハズクのケージには2羽のつがいがある。ある日から、その内の1羽が巣箱に引きこもってしまい、新人飼育係のSさんは不安でしようがなかった。

ある夜そつと様子を見に行くと、ケージの中に見たことの無い生物がいるではないか。しかも影は4つある。その生物は鋭い眼こそオオコノハズクに似ているが、全身が、もこもこふわふわと毛羽立ち、一回り小さく、白っぽい色をしている。もしかすると、オオコノハズクはこの生物に怯えていたのだろうか……。



謎の生物に気付かれぬよう、Sさんはそつとその場を離れた。翌朝、見に行くとそこには2羽のオオコノハズクがいるだけであった。巣箱の中で音がするのは気のせいだろうか……。



クイズスタンプ

5 オオコノハズク



A



B

豆知識：鳥のヒナは「綿羽」というふわふわの羽毛で全身覆われています。ヒナは飛ぶことができないため、多くの場合、おとなとは異なる目立たない色や模様をしています。



敵はだれだ！

第1

ある夜、彫刻園に勇ましい掛け声が響いた。霊が宿った二体の加藤清正像が決闘を始めたのである。「我こそは北村西望先生が作った原型で本物だ、お前はそのコピーにすぎない」「いやいや、我こそは風雨にさらされてもびくともしない、屈強な金属製の本物の武将である」。お互いの意見はどちらももつとも、強さも甲乙つけがたい。



長い戦いの後、二体は我にかえり、「トラ退治に行かねば」と朝鮮出兵時の記憶が蘇った。「トラはどこだ？」やがて武将はツシマヤマネコの前についた。「これがトラか？ それにしても小さい」そして、この動物が絶滅に瀕していることを知った。「トラ退治はやめよう、争いもやめよう」二体の武将は、いつもの場所に戻り、やがて、子供たちが楽しむ動物園がオープンした。



クイズスタンプ

6 加藤清正像



A



B

まめちしみ やり めいしゅ ゆうめい ふしやう かとうきよまさ れまじよ あお ちやうこくか きたむらせいぼう さくひん かんない せつこう げんけい げんけい つく ぞう かんよこ
 豆知識：槍の名手として有名な武将「加藤清正」は、歴女にファンが多いばかりでなく、彫刻家北村西望もモデルとして作品にしました。アトリエ館内には、石膏でできた原型が、そして、原型をもとに作られたブロンズ像がアトリエ館横にあります。 11

おさしの 武蔵野・三鷹の妖怪

どんなまちにも妖怪はひそんでいる。
このまちにはどんな妖怪がいるのかな？

いちろうくん

おばけたんていだんのリーダー。
とてもゆうきがある。
ゼリーがだいすき。

妖怪にくわしい。
たんていだんのために
いろいろなどうぐをつ
くってくれる。

はかせ



ひとつめの神



そのむかし、おおきなひとがこの
とちにやってきて、あるいていっ
た。いっほめが、善福寺(ぜんぶく
じ)の池、にほめが八丁(はっちやう)
のくぼ山、さんほめが井の頭の
池になった。くぼ山は横河電機のグ
ランドのあたりになるんだ。

ねんまつにやってくる。においの
くさいものや目ざるをつるしてお
くとはいってこないぞ。

万助橋のきつね

万助橋(まんすけばし)
にあらわれた。手ぬぐ
いをかぶった人にばげて
とおる人をだました。

へえだらぼっち



日本物怪観光



おばけせかいのナビゲーター。
たんていだんをたすけるぞ。

善福寺池のぬし

あるおとこが江戸(えど)からのかえり、
善福寺(ぜんぶくじ)で老人(ろうじん)に
よびとめらる。井の頭弁財天(いのか
しらべんざいてん)までいきたくい
うので、のせていくことに。
井の頭の池でおろしてふりかえ
ると、老人は池のなかにきえて
いなくなり、おれいにもらった金
塊(きんかい)はサザエのふたに
なっていた。善福寺のぬしが井
の頭弁財天にムコいりした
ときはなしなのだそうだ。

申仙川(なかせんがわ)
の家の2階にすんで
いた。
赤飯(せきはん)を
もっていくと、上
からゴマしおをお
としてくれた。

天狗



ムジナ



ムジナがあらわれると、
きゅうに声がでなく
なる。
ムジナがいなくなると
またもとにもどる。

さやかちゃん



おばけたんていだんの
メンバー。
こうきしんおうせい。
アイロンビーズがとくい。

よく似ているラクウショウとメタセコイアは、長い間競い合っていた。ある日、農園芸担当のHさんは、おかしな音を聞いた。雹が降るようなバラバラという音や地面をズンズン突き上げるような低い音である。Hさんは音がするあたりを調べた。「この



メタセコイアは元気がないなあ、どうしたんだろう。根の張り具合かな？」地面からはメタセコイアの根を押し上げるようにコブのようなものが出ていた。「葉がネバネバしていて、しおれかけているぞ！」まわりに秋でもないのに松脂が多いラクウショウの種が落ちていた。「まさか、ラクウショウがやったのか！」そのメタセコイアをこれまででなかったラクウショウの大木が取り囲んでいた。



クイズスタンプ

7 ラクウショウとメタセコイア



A



B

豆知識：湿地でも生育できるラクウショウは、呼吸をするための気根と呼ばれる根を地上に伸ばします。ラクウショウの球状の実は、秋に落ちて、ひとつひとつの種にばらけます。松脂が多く、触ると手がベトベトになります。

クイズスタンプ



A



B

ちょうどその頃、池のほとりの水生動物園ではシマアジが太ってきて飼育係を悩ませていました。エサは変えていないので他に原因があるはずと、飼育係は夜見張ることにしたそうです。そこで目撃したのは、次々と排水口に潜りこむように消えていくシマアジたちでした。気のせいか、魚の形に変わっていくうに見えました。

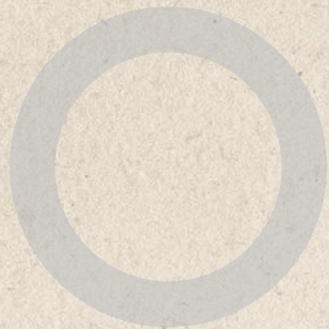
次の日から排水口を網でふさいだところ、シマアジの体重は元に戻り、謎の生物の目撃情報も無くなりました。夜の池に泳ぐ魚は、もしかして……。



井の頭池の光る怪魚

かいぼりで多くの小魚が復活した井の頭池。そこで謎の生物の目撃情報が寄せられました。それは夜の池でキラキラ輝く大きな魚のような生物で、小魚を追い回していたそうです。

豆知識：水鳥のシマアジのほか、魚にもシマアジがいます。魚のシマアジは縞模様のある鰻という意味のようですが、鳥のシマアジの由来はよく分かっていません。一説によると美味しいという意味だとか……。



A



B

かくして、水槽の壁がジャンプして越えられるような高さでも、トウキョウダルマガエルはアズマヒキガエルの方には行きたがらないのです。



豆知識：アズマヒキガエルは身の危険を感じると体から白い液を分泌することがあります。分泌物は身を守るための毒なので、口に入らないようにヒキガエルをさわった後は手を洗いましょう。



昔々、トウキョウダルマガエルはつやつやでいぼひとつない自分の姿を大変気に入っていました。

ある雨の日、散歩日和だと思っただルマガエルは、背中に緑のラインを引き外に出ました。すると近くの岩影からアズマヒキガエルが出てきました。ダルマガエルはヒキガエルの背中をぴしゃっと叩くと、「ヒキガエル君って全身いぼだらけでかっこ悪いねー」と悪口を言って逃げ去りました。その夜のこと。悪夢で目が覚めると、体がかゆくてたまりません。気付けばダルマガエルは全身いぼいぼになっていました。





A



B

クイズスタンプ

何か秘密があるのかと、じっとドジョウを観察
 していると、気のせいだろうか、ドジョウと目
 が合った気がする。心なしか口元が
 笑っているようにも見える。
 K係長は、その日、何も無いこ
 ろで3回転んだそうだ。地面を触って
 みると、少しぬるぬるしていたらしい。



豆知識：滑ってしまい、捕まえづらいドジョウ。その秘密は、体を守るための粘液で、乾燥や病気が
 ら身を守るバリアの役割があります。鳥がクチバシで捕まえづらくするという説もあります。



水生館で、よく来園者が転ぶことがある。
 晴れていて、通路も濡れていないのに…。
 不審に思ったK係長が、様子をつかがって
 ると、ドジョウの水槽をじっくり観察している人
 が転ぶことが多いようだ。水生館の飼育係に聞
 いてみたところ、「自分も、ドジョウ水槽の掃除
 をした後に転びそうになったことがある。なぜか、
 そこだけ床がぬるぬるしていたんですよ」という。

ゴールスタンプ



あなたのまわりでも

何か起きていませんか？

古くから続く井の頭という土地。様々な想いが蓄積され、それが不思議な現象となって現れるのでしょうか。

昨年までの分と合わせて、百の物語まであと五十三。

今年のお話は、ここからです。もしかしたら、あなたのまわりで、もう一つの物語が語られるかもしれません。何か起きたら、ぜひその物語を教えてください。井之頭百物語の一つとして、未永く語りつがれていくことでしょうか。

絵・天野行雄（日本物怪観光）

妖怪造形家。

全日本妖怪推進委員会所属。妖怪を通じて日本を観光してもらおうというコンセプトのもと活動するアートユニット・日本物怪観光を主催。妖怪をテーマに、様々な造形活動を展開している。

挿画を手がけた本にあかね書房『妖怪探検図鑑』、『10分、おぼけとき』シリーズ、毎日新聞社『怪しくゆかいな妖怪穴』（共に村上健司著）がある。

町興し活動などにも関わり、荒川区で活動中のアートプロジェクト『隅田川妖怪絵巻』ではアートディレクターを務める。4年に渡る荒川区での活動をまとめた『隅田川の妖怪教室』も講談社より好評発売中。

妖怪たちのゆる〜い「物怪占い」や物怪観光の日々の活動が読めるアメーバブログ「物怪観光のススめ！」は

毎日更新中！

<http://s.ameblo.jp/mononoke-kanko/>



JAPAN MONONOKE TOURIST

ホームページ「日本物怪観光」
www.mononokekanko.com/